

1 社会・治安情勢

- (1) 国家の統治及び社会秩序を不安定にするような暴動，テロ等の発生は確認されていない。殺人，麻薬の密輸，人身売買事案など重大凶悪事件の発生や検挙は当地マスコミ媒体等により日々報道されている。邦人の旅行者や在留者からは，スリや置き引き，空き巣，忍び込みなどの犯罪被害が当館に報告されており，一般治安状況については十分な注意を要する。
- (2) 当地の対日感情を損なう情報には特段接していない。

2 一般犯罪・凶悪犯罪の傾向

- (1) ハノイ市統計局ホームページに掲載されている記事から本年上半期のハノイ市における犯罪発生状況及び検挙状況等を抜粋したもの。(平成28年1月～9月実績)

【刑法犯関係】

- ア 刑法犯発生件数：3, 440件（前年同期比－20.8%）
イ 刑法犯検挙件数：2, 698件（前年同期比－22.8%）
ウ 刑法犯検挙人員：4, 435人（前年同期比－31.3%）

【薬物犯罪関係】

- ア 薬物犯罪検挙件数：2, 070件（前年同期比＋5.4%）
イ 薬物犯罪検挙人員：2, 585人（前年同期比＋6.5%）

【交通事故関係】

- ア 事故発生件数：1, 172件（前年同期比－8.2%）
イ 事故死亡者数：423人（前年同期比－3.9%）
ウ 事故負傷者数：946人（前年同期比－11.1%）

- (2) 邦人被害事案

- ア 7月上旬，ハノイ市内の旧市街地において，邦人旅行者が所持していたショルダーバッグから財布を盗まれる窃盗被害が発生している。
- イ 8月下旬から9月中旬までの間，ハノイ市内のキムマー通り，ダオタン通り，リンラン通りなどにおいて，在留邦人や邦人旅行者が，ベトナム人女性にいきなり抱きつかれた間に，着衣のポケットから財布やスマートフォンを盗まれる窃盗（スリ）被害が数件発生している。
- ウ 9月中旬，ハノイ市内タイホー区の在留邦人方において，玄関のテーブル上に置かれていた，現金や財布，スマートフォンなどを盗まれる窃盗（空き巣）被害が発生している。

- (3) 邦人以外の被害事案

国家交通安全委員会によると，9月2日から4日までの3連休中，ベトナム全国で発生した交通事故件数は，71件で，死者数は33人，負傷者数は59人であった。交通事故の内，道路での交通事故で32人が死亡し，鉄道の事故で1人が死亡している。

3 テロ・爆弾事件等発生状況

テロ・爆弾事件の発生については認知していない。

4 誘拐・脅迫事件発生状況

邦人の誘拐・脅迫事件の発生は認知していない。

5 日本企業の安全に係わる諸問題

7月中旬、ハノイ市内の日系工場において、ベトナム人の退職者と小競り合いがあり、出荷予定のコンテナが一時搬出できない事案が発生している。